

訪日市場としてのフィリピン

～東南アジアの注目新興マーケット～



NIPPON DISCOVERY および NIPPON DISCOVERY のロゴはフィリピン知的財産庁 (IPOP) に登録されています。NIPPON DISCOVERY は SUNADA MATSUURA AND COMPANY, INC. (通称: SMAC、株式会社エス・エム・エイ・シー) の登録商標です。

基本情報



マニラ首都圏はマニラ市+旧首都のケソン市を含む16の市とひとつの町で構成されている。

総面積 619km² 人口 13,484,462人

参考：東京都 総面積 2,194km² 人口 13,960,000人

基本情報

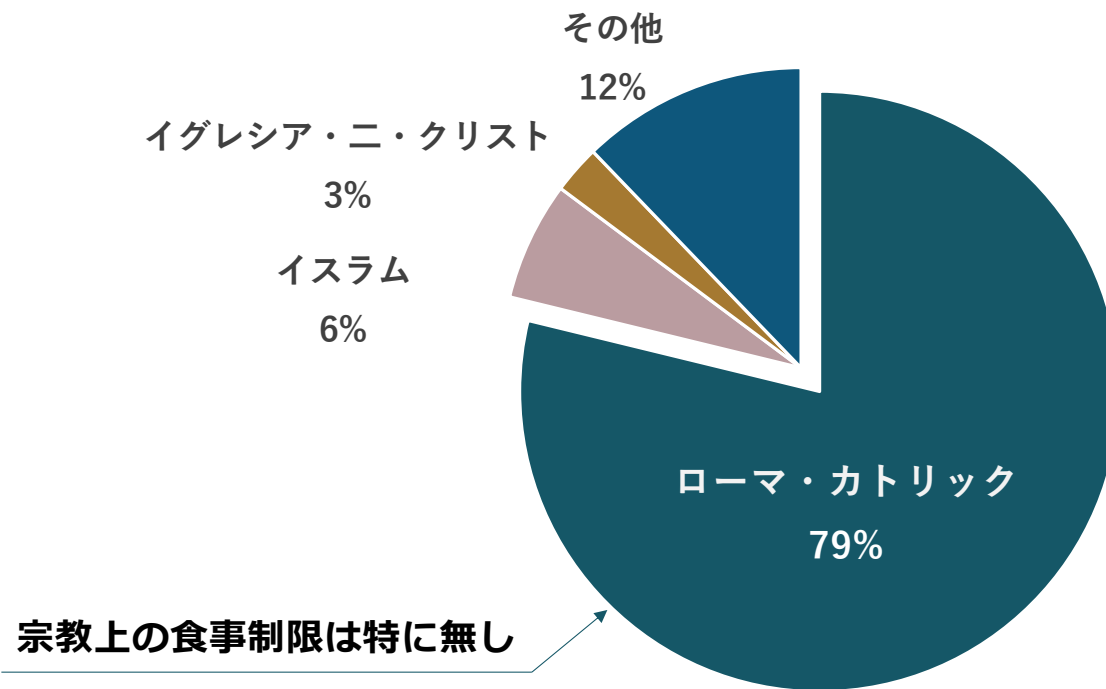


	フィリピン	日 本
人口	1億903万5,343人	1億2622万6568人
平均年齢	25.3 歳	48.6 歳
公用語	英語・フィリピン語	日本語
国土 総面積	298,170 km ² (日本の約8割)	377,975 km ²
国土 島の数	7,641	14,125
国土 海岸線	36,289 km	35,307 km
GDP成長率	7.6 % 世界28位 東南アジア3位	0.08 % 世界174位



参考：外務省（2020年フィリピン国勢調査）／総務省2020年国勢調査／国土地理院／国土交通省ほか

基本情報 < アジア最大のキリスト教信仰国 >



出典：フィリピン統計局が2023年2月に発表した2020年の調査結果から。

基本情報 < アジアのアメリカ・アジアのラテン >



- アメリカ文化の浸透

映画・テレビはハリウッド制作
音楽はアメリカのTOP 10

- 公用語として使われている米語

国内BPO産業の成長
オンライン英会話や英語留学が人気

- 300年を超えるスペイン統治の歴史

外来語として未だ多く使われてるスペイン語
毎日どこかしらで行われているフィエスタ



基本情報 < 航空定期便 日本直行ルート >



成田	⇔	マニラ
	⇔	セブ
	⇔	クラーク
羽田	⇔	マニラ
関西	⇔	マニラ
	⇔	セブ
中部	⇔	マニラ
	⇔	セブ
福岡	⇔	マニラ
新千歳	⇔	マニラ



訪日傾向 < 2026年 連休カレンダー >



2月

14日 (土)
15日 (日)
16日 (月)
17日 (火) 旧正月
18日 (水) ラマダン (仮)
※有給を取れば4連休

4月

2日 (木) 聖木曜日
3日 (金) 聖金曜日
4日 (土) 聖土曜日
5日 (日) 復活祭の日
※ホーリーウィークは4連休
6日 (月)
7日 (火)
8日 (水)
9日 (木) 勇者の日
※有給を取れば最長8連休

5月

1日 (金) 労働者の日
2日 (土)
3日 (日)

6月

12日 (金) 独立記念日
13日 (土)
14日 (日)

8月

21日 (金) ニノイ・アキノ・デー
22日 (土)
23日 (日)

10月

30日 (土)

11月

1日 (日) 諸聖人の日
2日 (月) 死者の日

12月

24日 (木) クリスマス・イブ
25日 (金) クリスマス
26日 (土)
27日 (日)
28日 (月)
29日 (火)
30日 (水) リサール・デー
31日 (木) 大晦日

2007年1月

1日 (金) 正月
2日 (土)
3日 (日)
※有給を取れば11連休

訪日傾向 < 所得階層 >



	特徴	月収目安（都市部5人世帯）	人口（総人口約1.1億人目安）	割合%
A	富裕層	₱220,000以上 ¥60万 以上	約10万～50万人	0.1～0.5%
B	富裕層	₱130,000～220,000 ¥35～60万	約50万～150万人	0.5～1.5%
C	中間層	₱40,000～130,000 ¥11～35万	約900万～1,300万人	8～12%
D	大衆層	₱10,000～40,000 ¥3～¥11万	約6,000万～7,000万人	55～65%
E	貧困層	₱10,000未満 ¥3万 未満	約2,700万～3,300万人	25～30%

参考：フィリピン開発研究所 Philippine Institute for Development Studies (PIDS)

特徴と傾向 < 世界でも有数のSNS大国 >



「ソーシャルメディアの1日平均利用時間」は世界第3位

最も使われているソーシャルメディア

1位	Facebook	94.6%
2位	TikTok	80.0%
3位	Instagram	72.5%
4位	X (Twitter)	51.6%

※調査対象：16～64歳のインターネットユーザー。
チャットアプリを除く。

ソーシャルメディアアプリの利用時間

1位	TikTok	40h 46m
2位	YouTube	32h 40m
3位	Facebook	26h 54m
4位	Instagram	3h 41m

※調査時期：2023年7月1日～9月30日にアンドロイドの
アプリが使われた月平均。チャットアプリを除く。

特徴と傾向 < 訪日前の情報源～アセアン各国比較～ >

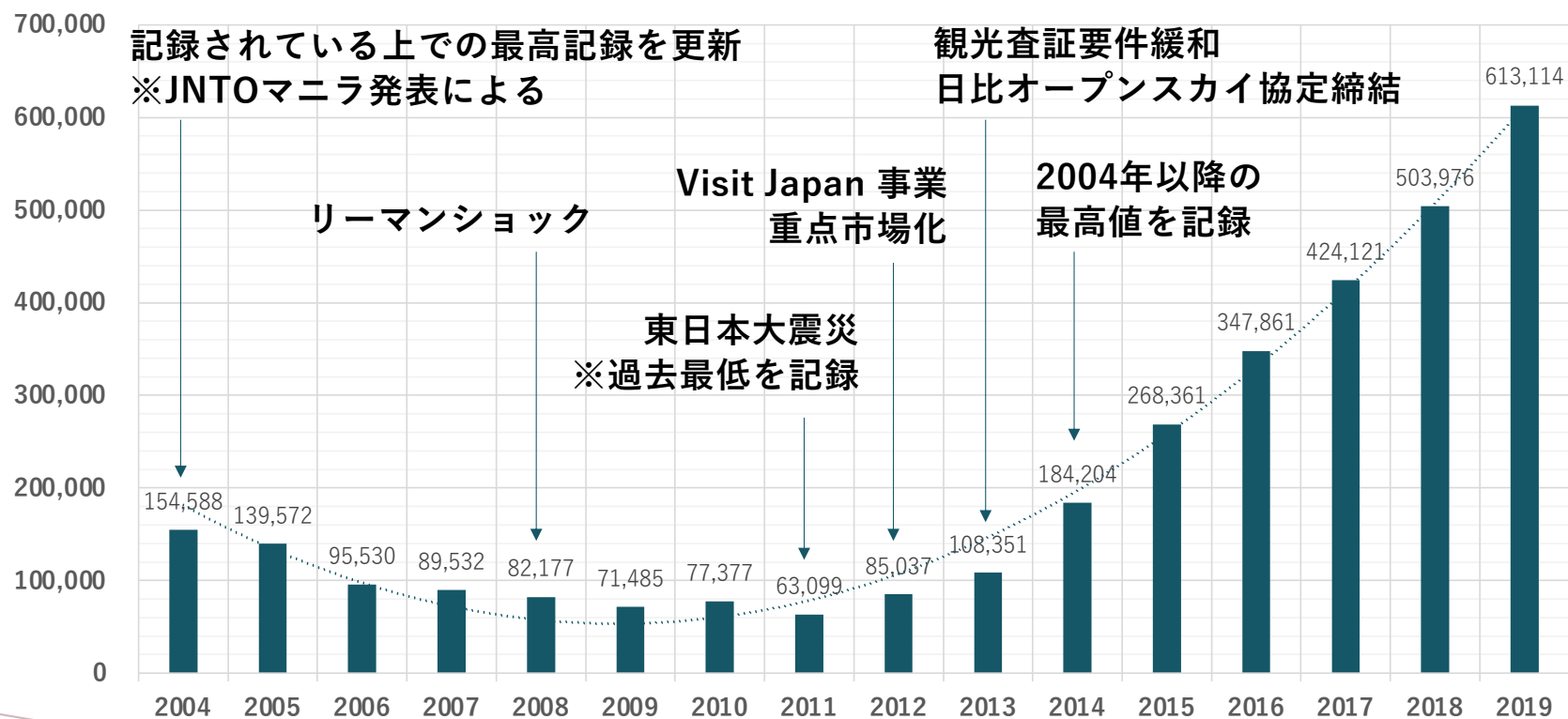


フィリピン人の主な情報源は、親族や知人など実際に訪日した人の経験話や体験談。

	フィリピン	タイ	シンガポール	マレーシア	インドネシア	ベトナム
SNS (Facebook/Twitter/微信等)	① 51.8	② 39.3	② 42.8	① 42.6	① 47.4	① 32.0
動画サイト (YouTube/土豆網等)	② 44.4	① 43.2	① 48.6	② 42.9	② 42.0	② 27.6
自国の親族・知人	③ 27.1	15.0	③ 23.3	③ 19.7	③ 25.0	④ 23.6
個人のブログ	④ 22.9	④ 16.0	18.3	15.7	11.6	9.6
日本在住の親族・知人	⑤ 18.8	8.3	9.7	7.3	14.7	13.7
宿泊施設ホームページ	17.6	10.4	13.0	④ 17.8	⑤ 17.5	12.3
旅行会社ホームページ	14.3	⑤ 15.1	5.7	⑤ 17.6	④ 20.8	③ 25.3
口コミサイト (トリップアドバイザー等)	14.0	11.9	④ 20.6	16.4	12.6	9.3
日本政府観光局ホームページ	12.3	③ 20.1	⑤ 18.5	16.5	15.0	17.7
航空会社ホームページ	11.8	7.0	10.9	12.1	10.9	9.7
旅行ガイドブック	8.3	8.7	10.8	9.5	9.5	⑤ 15.6
宿泊予約サイト	4.5	14.1	9.1	8.3	5.9	8.9

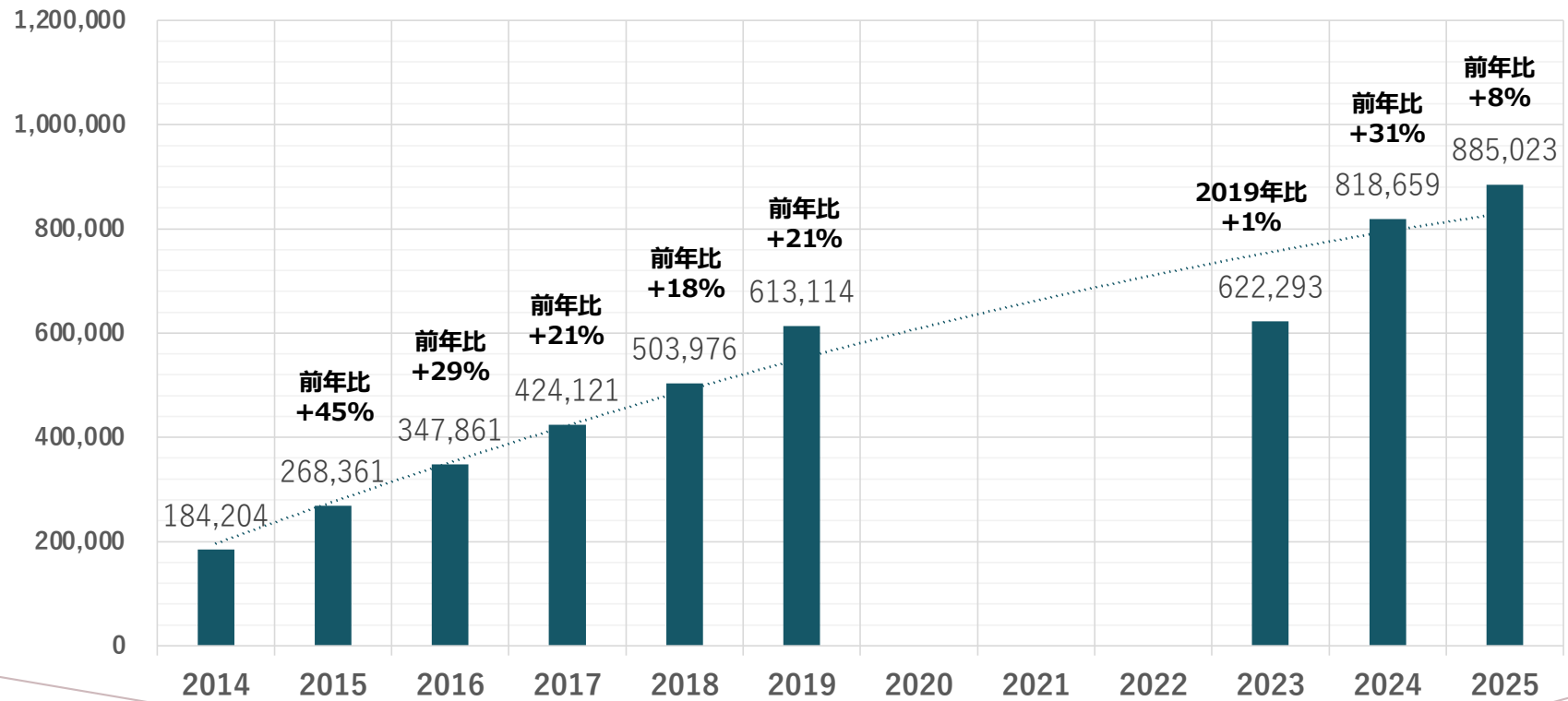
複数回答。数字は選択率。 出典：観光庁「インバウンド消費動向調査（旧 訪日外国人消費動向調査）2024年年間値の推計 訪日旅行に関する意識」

特徴と傾向 < 訪日フィリピン人の推移 >



出典：観光庁「訪日外客数（総数）」

特徴と傾向 < 訪日フィリピン人の推移 >



出典：観光庁「訪日外客数（総数）」

特徴と傾向 < フィリピン人の海外旅行動向 >



2025年訪日外客数TOP10

1.	韓国	9,459,711
2.	中国	9,096,455
3.	台湾	6,763,424
4.	米国	3,306,823
5.	香港	2,517,402
6.	タイ	1,233,103
7.	オーストラリア	1,058,396
8.	フィリピン	885,023
9.	シンガポール	726,251
10.	カナダ	688,021

出典：観光庁「訪日外客数（総数）」

2024年フィリピン人の海外渡航先TOP10

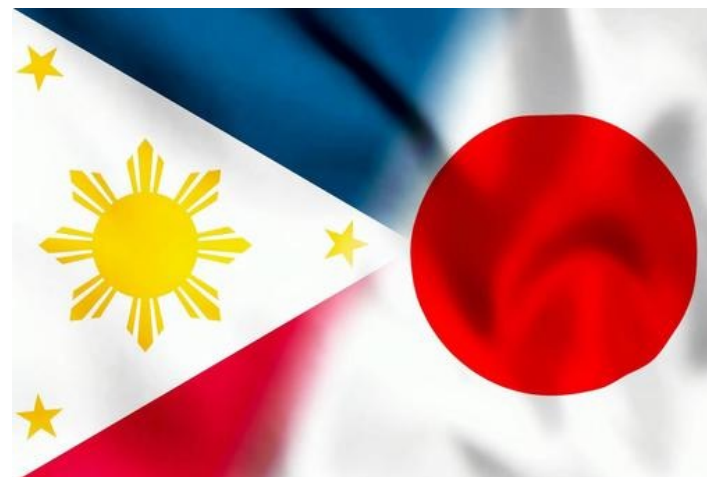
1.	香港	886,771
2.	日本	789,157
3.	シンガポール	759,219
4.	アラブ首長国連邦	463,808
5.	サウジアラビア	436,243
6.	台湾	424,080
7.	タイ	406,063
8.	米国	345,064
9.	ベトナム	216,120
10.	韓国	214,153

出典：DOT “Outbound Philippine Residents by Country of Destination”

特徴と傾向 <フィリピンの親日度～日本への好感度のランキング～ >



1. フィリピン	100%
1. インドネシア	100%
3. タイ	99.1%
3. インド	99.1%
5. マレーシア	98.1%
5. 香港	98.1%
7. ベトナム	97.2%
7. 台湾	97.2%
9. シンガポール	96.2%
10. イギリス	94.5%



調査対象：韓国・中国・台湾・香港・タイ・シンガポール・マレーシア・インドネシア・フィリピン・ベトナム・インド・オーストラリア・アメリカ・イギリスの20歳以上の男女

出典元：アウンコンサルティング 2024年【世界14カ国・地域の親日度調査】日本への好感度、訪日意欲について】

特徴と傾向 < 都道府県別宿泊数（2024年値） >



1. 東京都	831,400	+83%
2. 大阪府	430,460	+45%
3. 北海道	109,850	+21%
4. 京都府	97,080	+119%
5. 千葉県	89,760	+15%
6. 愛知県	87,960	+100%
7. 福岡県	84,980	+114%
8. 神奈川県	39,540	+49%
9. 熊本県	13,160	+287%
10. 長野県	11,730	+95%

地方分散化が課題（JNTO）

- 関東と関西にまだ大きく偏り。
- 国際空港所在地によっても偏りあり。
- 地域（管轄運輸局）でも偏りあり。

※ %は2019年値との比較

出典：観光庁「宿泊旅行統計調査 令和6年1月～12月 集計結果」

※太字はフィリピンへの定期便が就航している航空会社が離発着する空港所在地。

特徴と傾向 < 都道府県別宿泊数～管轄運輸局別～（2024年値） >



関東運輸局

合計 978,510

対2019年比 +71%

全国第1位

1. 東京都	831,400	+83%
2. 千葉県	89,760	+15%
3. 神奈川県	39,540	+49%
4. 山梨県	9,200	+107%
5. 埼玉県	3,410	+71%
6. 栃木県	2,110	-45%
7. 群馬県	1,690	+8%
8. 茨城県	1,380	-25%

※太字はフィリピンへの定期便が就航している航空会社が離発着する空港所在地。

特徴と傾向 < 都道府県別宿泊数～管轄運輸局別～（2024年値） >



近畿運輸局

合計 541,500

対2019年比 +55%

全国第2位

1. 大阪府	430,460	+45%
2. 京都	97,080	+119%
3. 兵庫県	11,320	+66%
4. 奈良県	1,220	+2%
5. 滋賀県	810	-2%
6. 和歌山県	620	+9%

※太字はフィリピンへの定期便が就航している航空会社が離発着する空港所在地。

特徴と傾向 < 都道府県別宿泊数～管轄運輸局別～（2024年値） >



九州運輸局	
合計	112,780
対2019年比	+101%
全国第3位 ※2019年4位	
1. 福岡県	84,980 +114%
2. 熊本県	13,160 +287%
3. 大分県	7,820 +111%
4. 長崎県	4,960 -28%
5. 鹿児島県	780 -20%
6. 宮崎県	760 +77%
7. 佐賀県	310 -70%

※太字はフィリピンへの定期便が就航している航空会社が離発着する空港所在地。

特徴と傾向 < 都道府県別宿泊数～管轄運輸局別～（2024年値） >



中部運輸局	
合計	109,990
対2019年比	+94%
全国第4位	
※2019年3位	

1. 愛知県	87,960	+100%
2. 静岡県	11,030	+98%
3. 岐阜県	6,570	+104%
3. 三重県	3,430	+7%
5. 福井県	1,000	+113%

※太字はフィリピンへの定期便が就航している航空会社が離発着する空港所在地。

訪日フィリピン人の都道府県別宿泊数 < 2024年値 管轄運輸局別 >



北陸信越運輸局

合計 24,300

対2019年比 +72%

全国第5位

1. 長野県	11,730	+95%
2. 石川県	7,520	+212%
3. 新潟県	4,000	+144%
4. 富山県	1,060	-74%

※太字はフィリピンへの定期便が就航している航空会社が離発着する空港所在地。

特徴と傾向 < 都道府県別宿泊数～管轄運輸局別～（2024年値） >



中国運輸局		
合計 14,430	1. 広島県	9,160 +56%
対2019年比 +57%	2. 岡山県	4,210 +160%
全国第6位	3. 山口県	530 -42%
	4. 島根県	400 -15%
	5. 鳥取県	130 -61%

※太字はフィリピンへの定期便が就航している航空会社が離発着する空港所在地。

特徴と傾向 < 都道府県別宿泊数～管轄運輸局別～（2024年値） >



東北運輸局		
合計 8,140	1. 宮城県	2,440 -20%
対2019年比 +2%	2. 青森県	2,030 +74%
全国第7位	3. 福島県	1,500 +12%
	4. 山形県	890 +51%
	5. 岩手県	820 -6%
	6. 秋田県	460 -54%

※太字はフィリピンへの定期便が就航している航空会社が離発着する空港所在地。

特徴と傾向 < 都道府県別宿泊数～管轄運輸局別～（2024年値） >



四国運輸局

合計 2,520

対2019年比 +13%

全国第8位

1. 愛媛県	1,170	+63%
2. 徳島県	620	+417%
3. 香川県	530	-57%
4. 高知県	200	+18%

※太字はフィリピンへの定期便が就航している航空会社が離発着する空港所在地。

特徴と傾向 < ひとり1回当たりの旅行消費単価 >



アジア・ランキング () は世界順位

1.(09)	シンガポール	¥ 325,886
2.(11)	インド	277,403
3.(12)	中国	237,152
4.(13)	マレーシア	234,706
5.(14)	香港	227,222
6.(15)	タイ	204,618
7.(16)	フィリピン	201,078
8.(17)	インドネシア	198,185
9.(18)	ベトナム	186,950
10.(19)	台湾	184,077

東南アジア・ランキング

1.	シンガポール	¥ 325,886
2.	マレーシア	234,706
3.	タイ	204,618
4.	フィリピン	201,078
5.	インドネシア	198,185
6.	ベトナム	186,950



注：パッケージツアー参加費内訳含む・観光・レジャー目的

出典：観光庁「訪日外国人消費動向調査」2024

特徴と傾向 < フィリピン人の買い物の特徴 >



フィリピンに出店済みの人気店



フィリピンに未出店の人気店



会社概要



運営母体

和名（通称） 株式会社エス・エム・エイ・シー
英名（登記） Sunada Matsuura and Company (SmaC), Inc.
創設 フィリピン証券取引委員会 2014年10月



訪日インバウンド事業の登録商標

英名（登記） Nippon Discovery
和名（通称） ニッポンディスカバリー
登記 フィリピン知的財産庁 2021年



代表紹介



松浦篤志	1968年	長野県塩尻市で出生
まつうらあつし	1971年	初めてフィリピンの地を踏む
	1984年	マニラインターナショナルスクール卒
	1989年	上智大学外国語学部英語学科中退
	1991年	マニラで初めて起業
	1995年	ボラカイ島のリゾート運営に参画
	1996年	フィリピンの日系企業として初のウェブサイトを構築
	1998年	日本社製パソコンのフィリピン正規代理店
	1999年	現地日系企業に対し2000年問題の対策を提供
	2013年	ダバオ市でオンライン英会話学校の立ち上げに参画
	2014年	マニラでラーメン店の開業に参画
	2014年	訪日インバウンド事業の立ち上げ
	2018年	JTBフィリピンの外部取締役役に就任



PRイベント・インバウンドセミナー・商談会の支援実績



関西広域連合 2015年

長野県 2015年

2016年

2017年

愛知県一宮市 2016年

佐賀県 2016年

2018年

2019年

2020年

長崎県 2018年



PRイベント・インバウンドセミナー・商談会の支援実績



2020年に開催された佐賀県のPRセミナー



<https://www.nippondiscovery.com> では映像も観れます。

PRイベント・インバウンドセミナー・商談会の支援実績



2020年に開催された佐賀県のPRイベント



<https://www.nippondiscovery.com> では映像も観れます。

2019/02/11 (月)

佐賀県知事が魅力PR、県舞台の映画公開で

佐賀県の山口祥義知事は8～9日、訪問先のフィリピンで県の魅力をPRした。山口氏が同国を訪れたのは初めて。佐賀が主要なロケ地となったフィリピン映画「Hanggang Kailan? (いつまで?)」の公開に合わせ、観光名所や特産品をトップセールスした。



佐賀県の山口知事(左)がフィリピンを初訪問し、県の魅力を発信した=8日、首都圏マカティ市(NNA撮影)

8日夜には、マニラ首都圏マカティ市の在フィリピン日本大使公邸でPRレセプションを催した。ドミンゲス財務相夫妻をはじめとする現地関係者約150人を前に、山口氏は「フィリピン人観光客が好きになる『インスタ映え』する名所がたくさんある」とアピールした。

同日には、ドミンゲス氏に県親善観光大使の委嘱状を手渡した。ドミンゲス氏は「昨年に佐賀を訪れ、とてもいい思い出となった。家族や知人にも旅行先として勧めている」と話した。

【記事】NNA ASIA
アジア経済ニュース
2019年2月11日

フィリピンの2大旅行博

- Travel Tour Expo 毎年2月開催
トラベル・ツアー・エキスポ
- Travel Madness Expo 毎年7月開催
トラベル・マッドネス・エキスポ

SMX Convention Center

(SM Mall of Asia Complex)

マニラ首都圏の湾岸に位置する。

国内外から300社以上が出展参加。

週末3日間の開催で合計10万人以上を動員。



【写真】いつも賑わうJNTOのJAPAN共同出展エリア

旅行博・商談会などへの出展参加支援



- 出展代行
- ホテル予約・配車
- ブース準備（施工／印刷など）
- ブース運営（司会／通訳／スタッフ／物品レンタル）



【写真】 Travel Tour Expo 2019の出展ブース

各旅行事業者やJNTOマニラ事務所が開催するセミナーや商談会も随時予定されています。

FAMトリップ／インフルエンサー招聘実績



栃木県（東急リゾート&ステイ）	2026年
九州北部（フィリピン旅行会社）	2024年
長野市	2023年
佐賀県	2018年
	2019年
長野県	2019年
日光（東武鉄道）	2019年
中部山岳広域観光推進協議会	2017年



【写真】日光 2026年

デジタル・インフルエンサー招聘実績



北國新聞 HOKKOKU SHIMBUN 2/20 TUE (日本気象協会提供) 加賀 能登 購読のお申し込み みんな よむよ 0120-367-464 サイト内検索 検索 富山新聞

地域 石川のニュース 富山のニュース 北陸の経済 今日の記事 コラム時鐘 今日の運勢 地鳴り投稿 いしかわの歳時記

全国 ニュース速報 主要ニュース 政治 経済 社会 国際 スポーツ 暮らし マーケット速報



チューリップを楽しむ参加者=砺波市のチューリップ四季彩館

富山観光の魅力紹介 ベトナム、フィリピンから5社

2017/06/21 01:53

県などで行く中部山岳広域観光推進協議会は20日、フィリピンのメディアとベトナムの旅行会社を対象とした招聘（しょうへい）事業を実施し、チューリップ四季彩館などを通じて富山観光の魅力を伝えた。

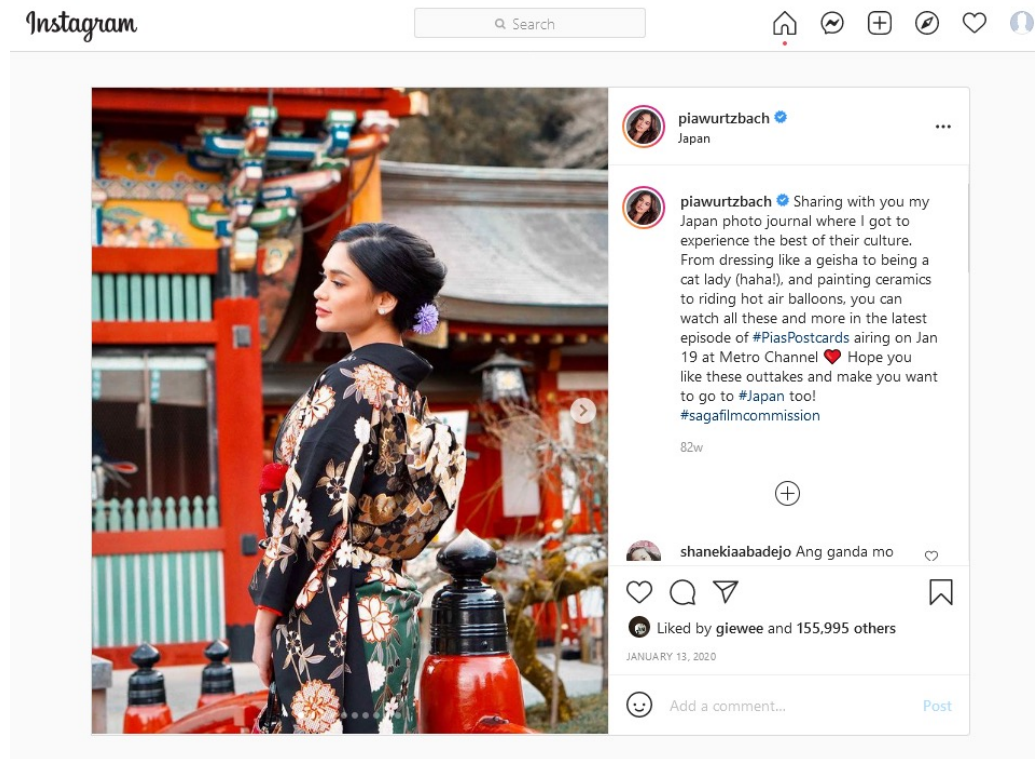
5社5人が参加し、四季彩館では多彩なチューリップを眺めた。庄川遊覧船にも乗船した。21日には黒部峡谷鉄道や富岩運河環水公園、22日には立山黒部アルペンルートを訪ねる。

事業は協議会のほか、北陸信越運輸局や岐阜県も加わり、広域観光周遊ルートを定着させるため企画された。

【記事】北陸新聞

2017年6月21日

デジタル・インフルエンサー招聘実績



【Instagram】 Pia Wurtzbach Jauncey

映画／TVロケ地誘致支援実績



佐賀新聞 LIVE 4月20日 (水) 今日天気予報 ☀️/☁️ 電子版会員 紙面を見る 記事デ

トップ 佐賀 全国・世界 文化・芸能 特集・連載・オピニオン サガン鳥栖 写真

現在位置: トップ » 佐賀ニュース » まちの話題 » フィリピン映画、初の県内ロケ

シェア 121 ツイート G+ 0 B!

印刷

フィリピン映画、初の県内ロケ

唐津城や有田で撮影

2016年04月09日 09時54分

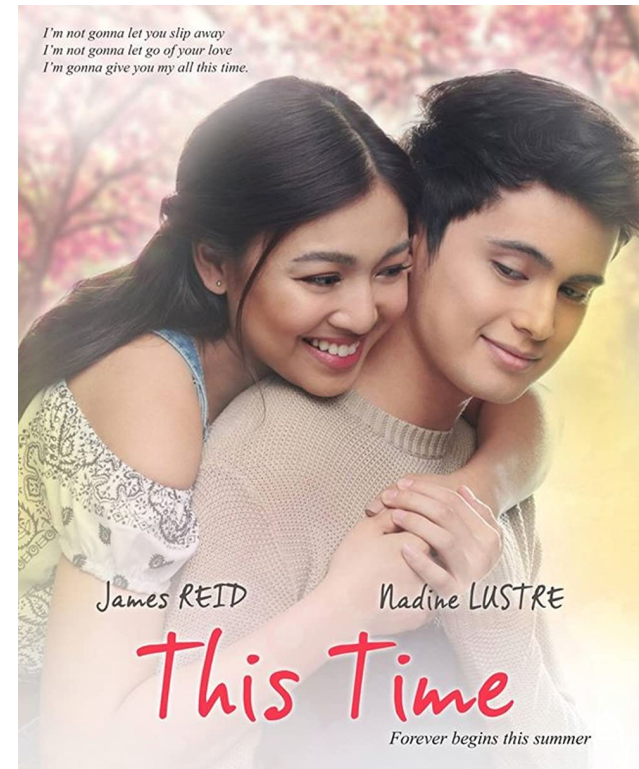


フィリピン映画「This Time」の撮影。唐津湾をバックに、ベンチに座って愛を語る主演の2人＝唐津城

映画を通じて海外からの観光客増につなげる県フィルムコミッションが、フィリピンの映画ロケを誘致した。同国のロケは初めてで、スタッフは5日から県内で順調に撮影を進めている。8日は唐津城での撮影が報道陣に公開された。

ロケは映画「This Time」(ディスタイム)で、幼少時から親友だった若い男女のロマンチックコメディ。21歳のアバ(女性)は焼き物など芸術を学ぶために佐賀県に留学していた。一方、祖父の初恋の人探しに同行し、3年前に渡米していた青年コピーも佐賀へ。2人は再会し、恋に

落ちていく。



映画／TVロケ地誘致支援実績



佐賀県フィルムコミッションのレップとして数々の映画やテレビ番組の誘致に成功



支援業務一覧



SNSアカウントの運用代行

< フィリピンに特化 >



インフルエンサー招聘

< フィリピンの口コミ社会を活用 >



フォーカス・グループ

< フィリピン全国対応 >



ヒアリング・アンケート調査

< フィリピンの旅行代理店が対象 >



セミナー・商談会の開催・運営

< B to B 事業者対象 >



旅行博や商談会への出展・参加

< フィリピン全国対応 >



翻訳（ローカライズ）

< インバウンド対策に欠かせません >



イベントの開催・運営

< B to C 一般のお客様が対象 >



オンライン・印刷広告

< 効果的な広告媒体をご提案 >

まとめ



- 公用語が英語でコミュニケーションが容易
- 宗教上の食制限が少なく、受け入れやすい食文化
- 親日的で友好的、日本人と共通する道德観を持つ
- 日本に最も近い東南アジアの国で、地理的距離も近い
- 人口が多く、平均年齢が若い活力ある国
- 家族や友人とのつながりが強く、ネットワークが広い

日本の行政・民間団体で重要市場として認識されている例は少ない

ご清聴ありがとうございました。



NIPPON DISCOVERY および NIPPON DISCOVERY のロゴはフィリピン知的財産庁 (IPOP) に登録されています。NIPPON DISCOVERY は SUNADA MATSUURA AND COMPANY, INC. (通称: SMAC、株式会社エス・エム・エイ・シー) の登録商標です。